

OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド



8-Channel power amplifier platform
For Hi-Z and Low-Z Application



☐ Touring
☒ Installation

8 lo-Z
hi-Z
channels

SRM
Speaker
Relay
Module

PFC
Power
Factor
Correction

DSP
onboard

channel
routing

Armonía
Pro Audio Suite™

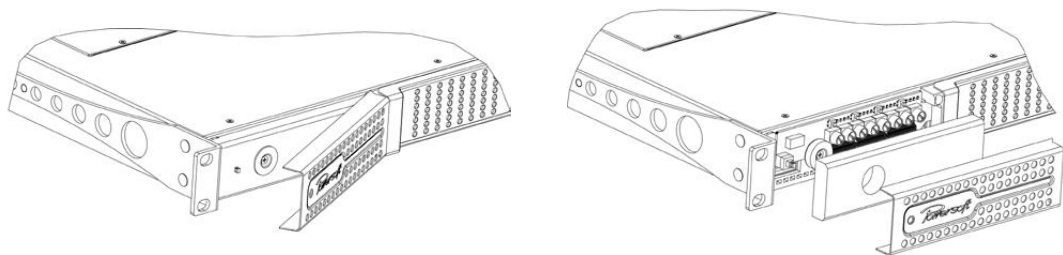
OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド

ご挨拶

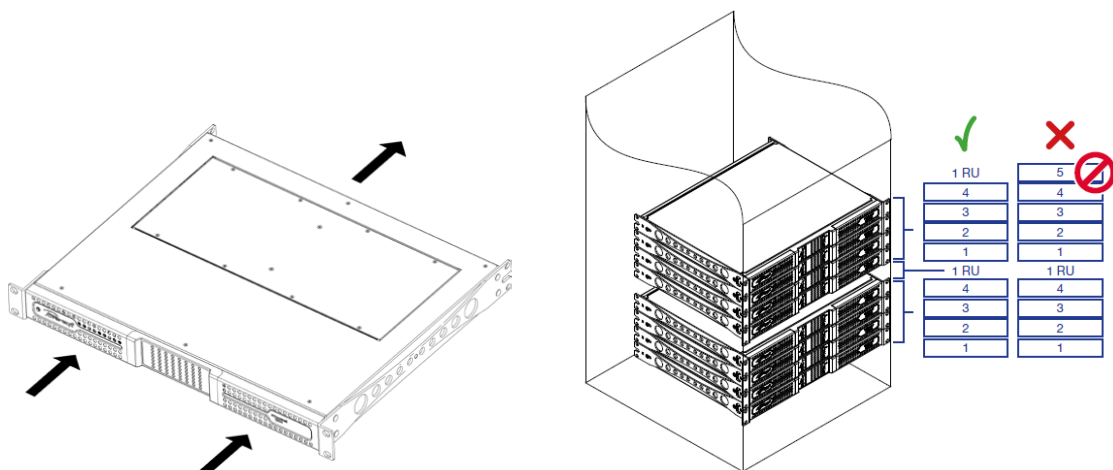
数あるパワーアンプから当製品をご採用いただき誠にありがとうございます。末永く機器をご使用いただくために、こちらの書類を一読いただき、ご使用環境に合わせて、設定を進めていくうえで、参考としていただけると幸いです。

弊社出荷時、アッテネーターを $-\infty$ としてあります。

調整は下記より、アッテネーターへアクセスしてください。



パフォーマンスを安全に保つために、空冷環境にご注意ください。



最大 4 台まで積み重ねたスタッキングを目安にラッキングを検討ください。

この場合、背面から後ろの壁まで最低 50cm の空間確保ができるかを確認してください。

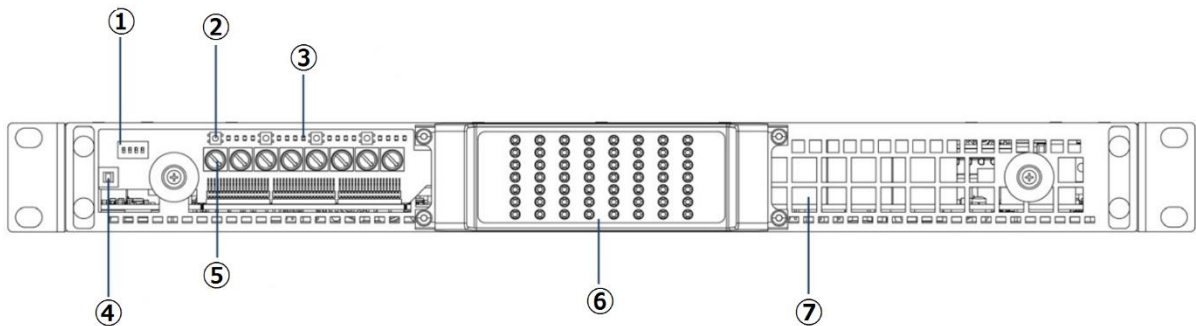
背面に十分な空間が確保できない場合は、2 台ごとに 1U スペースを置いてください。背面が閉ざされたラック内環境などであれば 1 台ごとに 1U スペースを空けるなど検討下さい。

空冷の流れは前面吸気、背面排気となっているので、前面へは極力冷たい空気を、背面は可能な限り放熱できる環境構築を考慮してください。

OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド

機器の構成

○前面パネル



- ① 省電力モード切替ディップスイッチ
- ② プリセット切替スイッチ (DSP 内蔵のみ)
- ③ プリセット LED (DSP 内蔵のみ)

下段左から

- ④ DC24V 出力スイッチ (背面コネクタより出力)
- ⑤ アウトプットアッテネーター
- ⑥ 各チャンネル LED メーター
- ⑦ 通気口

・エネルギーセーブを有効にするには、フロントパネルの左側にあるディップスイッチを下に設定する必要があります。

NRG SAVE は、各チャンネルのペアに対して有効にすることができます。アクティブになると、信号が 4 秒以上検出されないと低消費電力のアイドル状態になります。チャンネルペア上で信号が検出されると、通常の動作が数ミリ秒で再開されます。

OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド

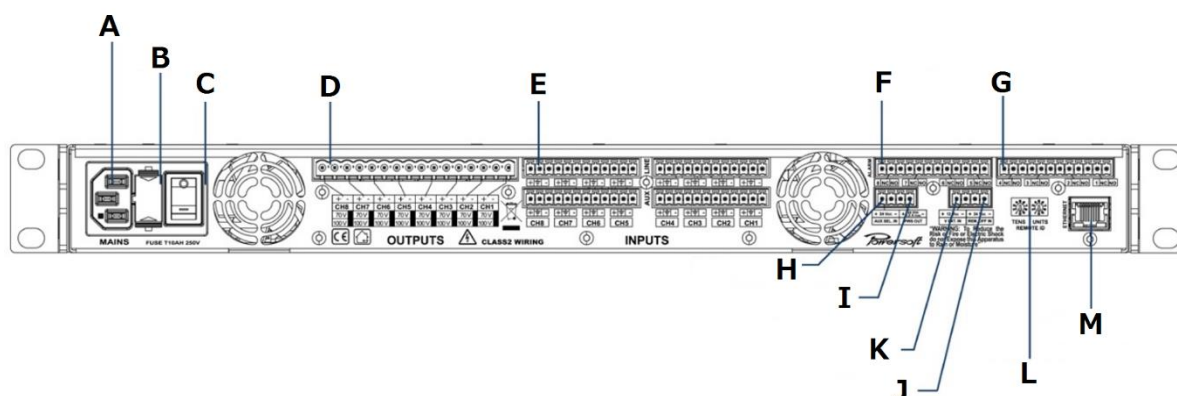
・チャンネル LED チャート

製品の中央には各チャンネルの状態を示す LED メーターが付いております。

LED	色	点灯	点滅
	赤	・出力がクリップ状態 ・ヒートシンクの温度が 80℃以上に上昇したためにチャンネルがミュートされました たとえ 1 つのチャンネルだけで熱過負荷が発生しても、すべてのチャンネルがミュートされ、すべての赤色 LED が点灯します。	
	黄色	・チャンネル出力レベルは最大出力レベルの-6dB を超えています ・熱警告：ヒートシンクの温度が 70℃を超えている 1 つのチャンネルのみが熱警告を発する場合でも、すべての黄色 LED が点灯します。	
	緑	チャンネル出力レベルが最大出力レベルの-12dB を超えている	
	緑	チャンネル出力レベルが最大出力レベルの-12dB を超えている	
	緑	入力信号が-60dBV を超えている	
	緑	チャンネルが準備完了です	
	緑		AUX 入力を選択されている

OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド

○背面パネル



- Ⓐ AC 電源コネクタ
- Ⓑ 10A ヒューズ
- Ⓒ 電源スイッチ
- Ⓓ 出力コネクタ
- Ⓔ 入力コネクタ
- Ⓕ GPO コネクタ (ch5～8 まで)
- Ⓖ GPO コネクタ (ch1～4 まで)

下段左から

- Ⓗ AUX 入力切替コネクタ (DC12～30V の投入で入力が Line から AUX へ切り替わる)
- Ⓘ DC24V 出力コネクタ (全面のスイッチにより動作)
- ⓫ リモート電源スイッチの表示 (DSP 内蔵のみ)

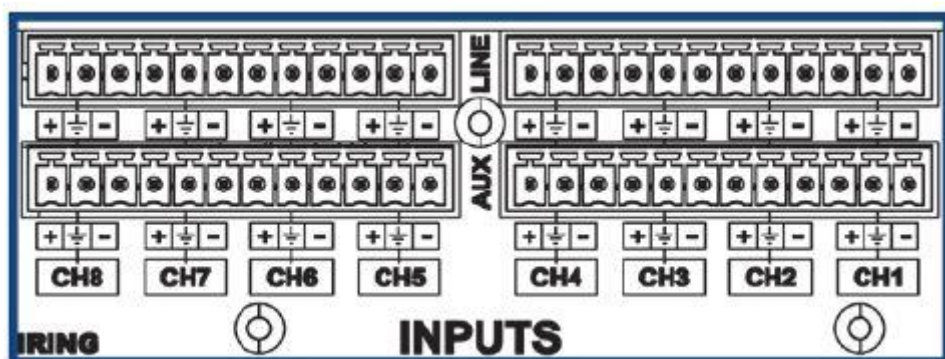
この端子に DC9～12V が投入されると Armonia 内のシステムリストにリモート電源スイッチが表示される。

- ⓫ リモート電源 ON/OFF コネクタ(DC15～30V 投入で電源 OFF)
- ⓬ リモート ID セレクトアッテネーター (DSP 内蔵のみ)
- Ⓜ 通信ポート (DSP 内蔵のみ)

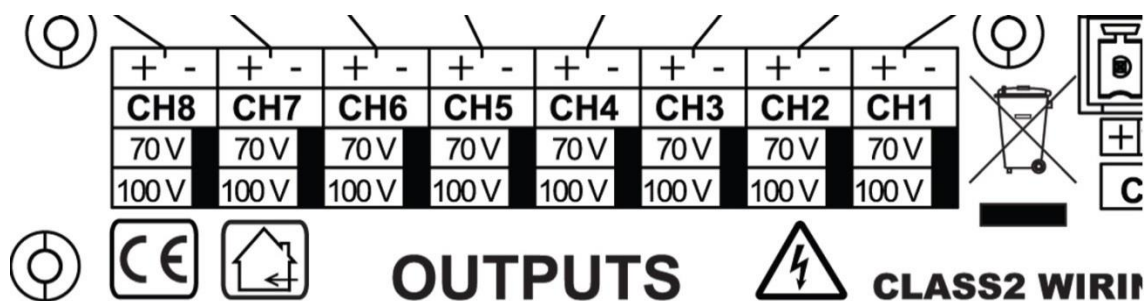
OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド

○各コネクター接続図

・ INPUT/AUX

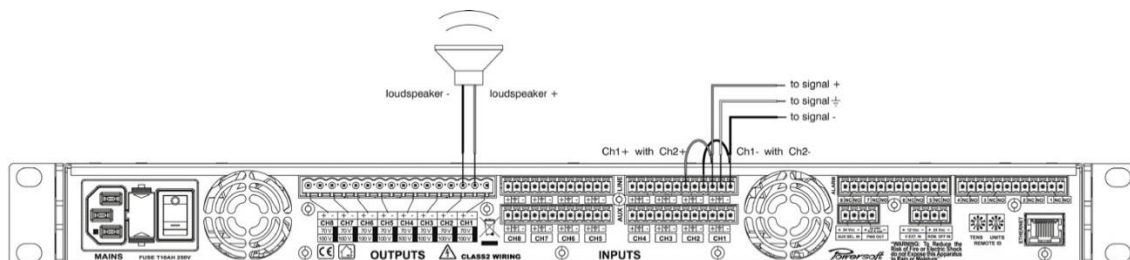


・ OUTPUT



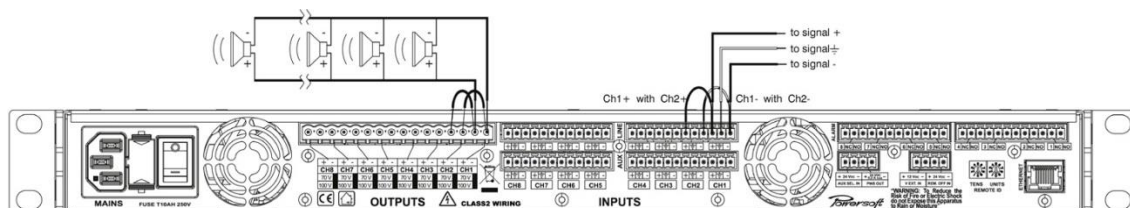
○接続例

・ブリッジ接続



チャンネル 1 と 2 を使ったブリッジモード出力（ローインピーダンスのみ）

・ Hi-Z パラレル接続



チャンネル 1 と 2 を使ったパラレル出力（ハイインピーダンスのみ）

OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド

○BatFormer® (内部装着型トランスフォーマー)

オプションの BatFormer を使用して、任意のチャンネルを 70V / 100V ラインに変更することができます。

・ BatFormer の装着方法

1. ネジを外してアンプ上部パネルを取り外します。

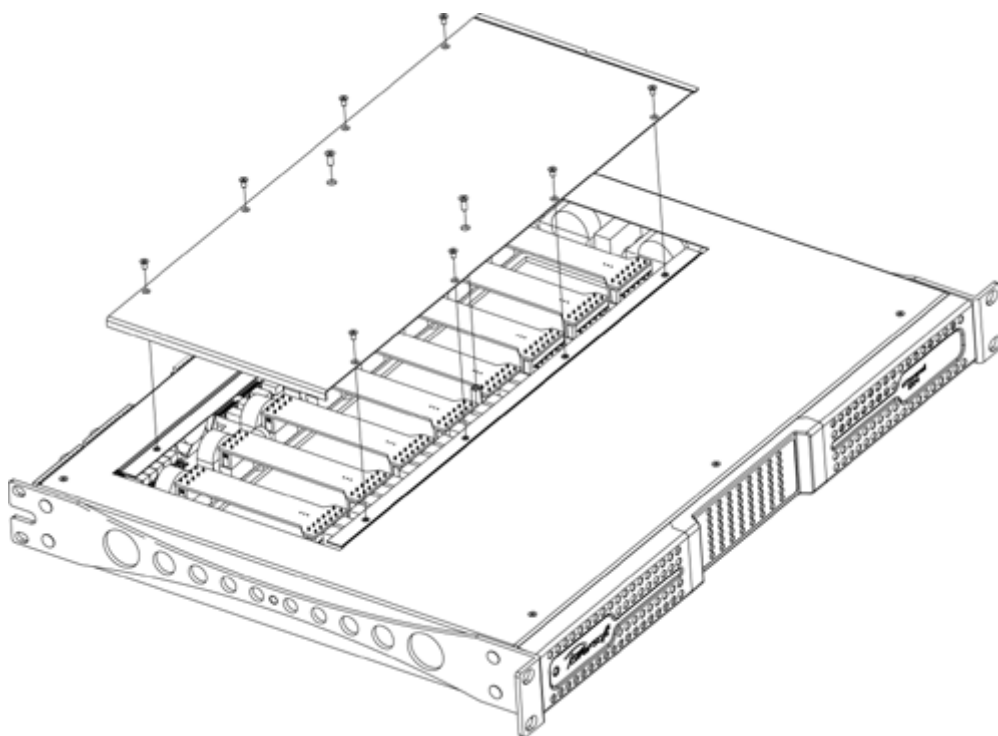


図 5 : トップパネルの取り外し

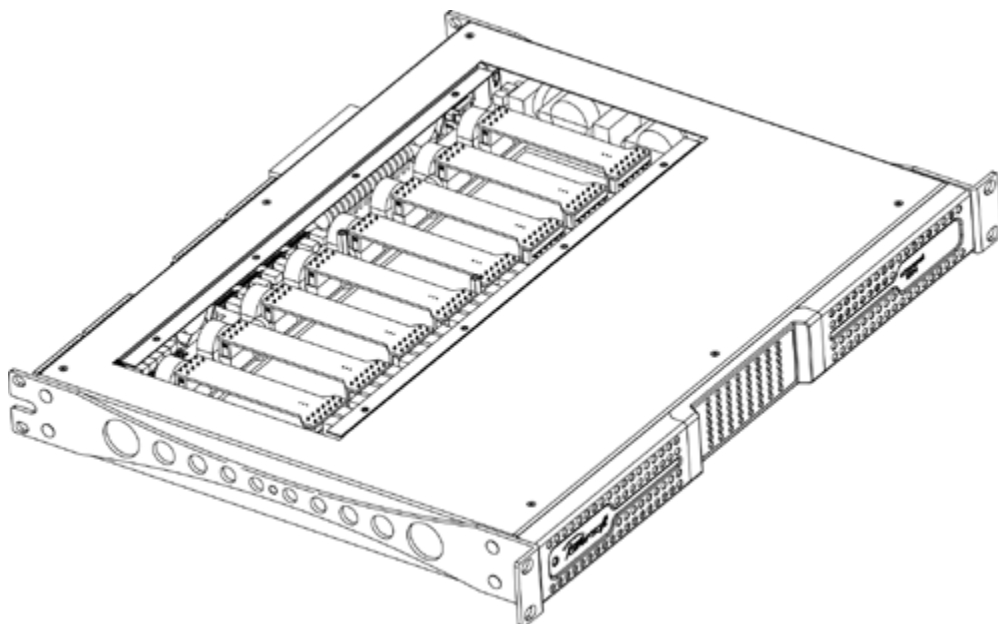


図 6 : アンプ内部のジャンパーボード

OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド

2. lo-Z 接続ジャンパーボードを注意深く上に引いて取り外します。

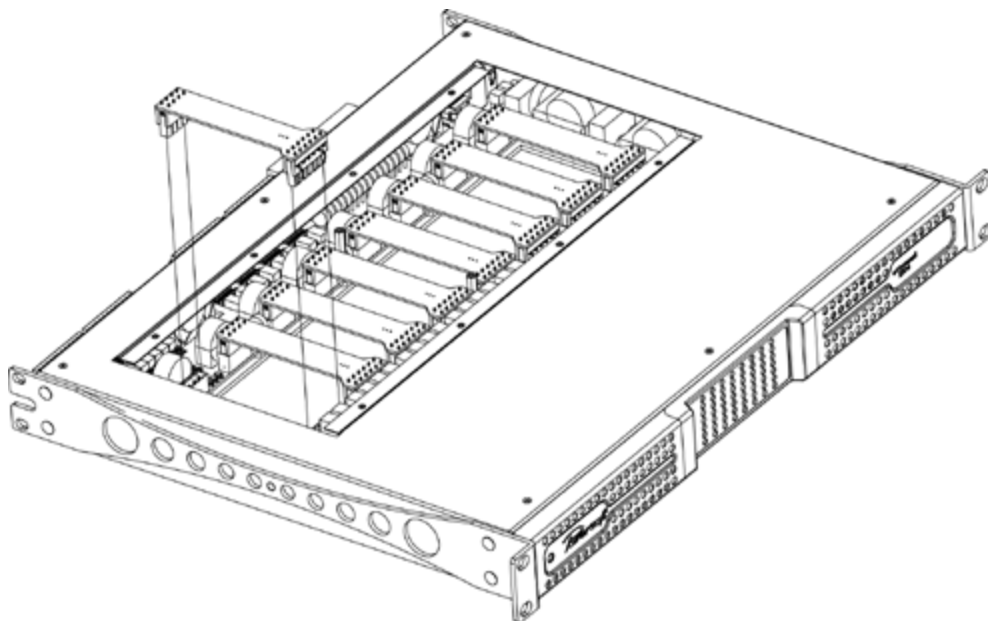


図 7 : ジャンパーボードの取り外し

3. 6 ピンコネクタが前面パネルに向くように BatFormer を合わせます (下図参照)。

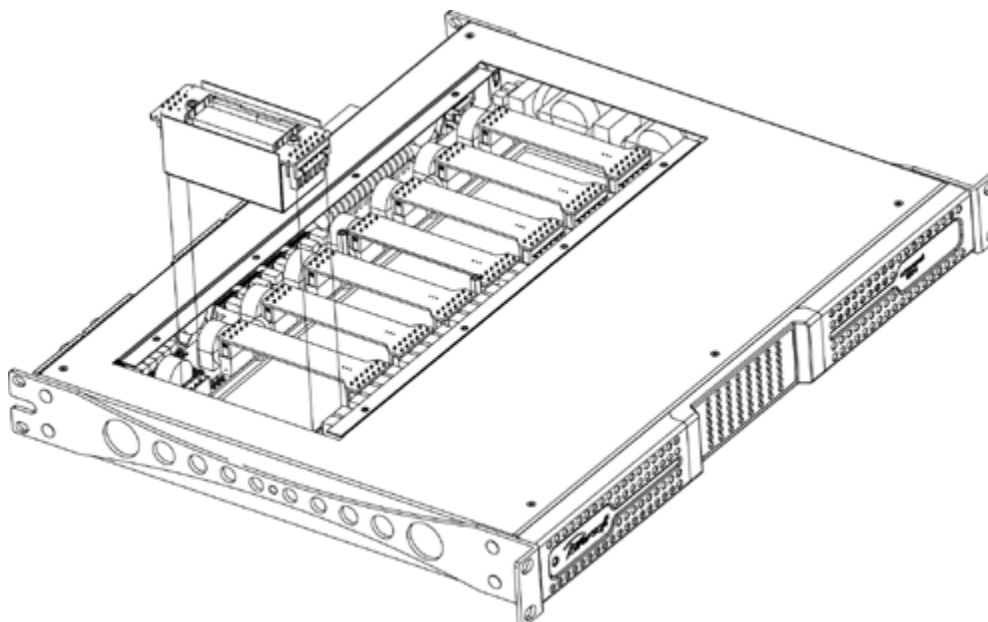


図 8 : BatFormer の挿入

OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド

4. BatFormer の両側をゆっくり押し下げて、注意深く挿入します。

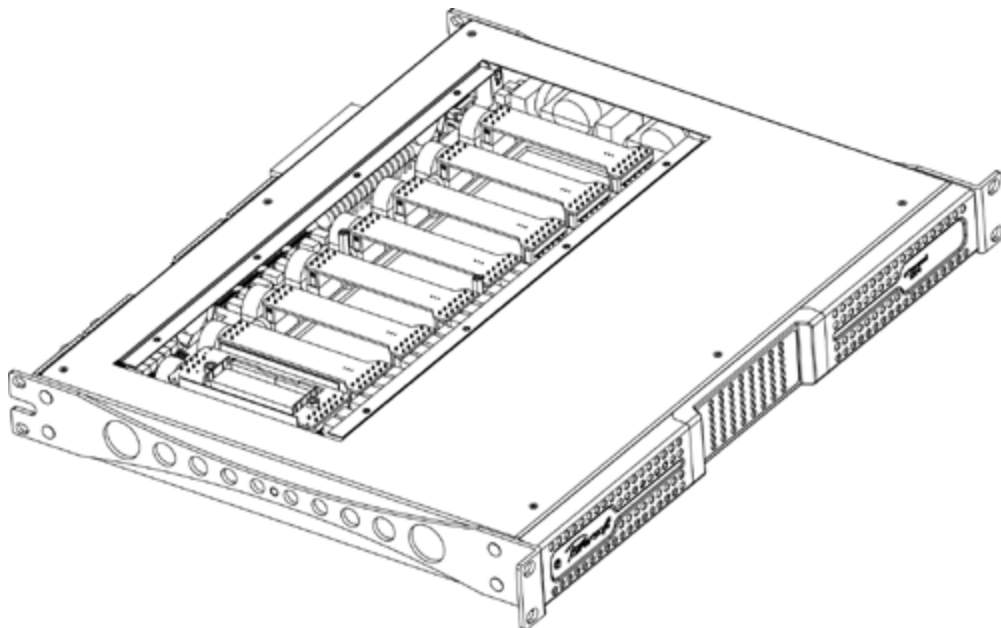


図 9 : BatFormer の装着後

5. アンプ上部パネルをネジで固定します。

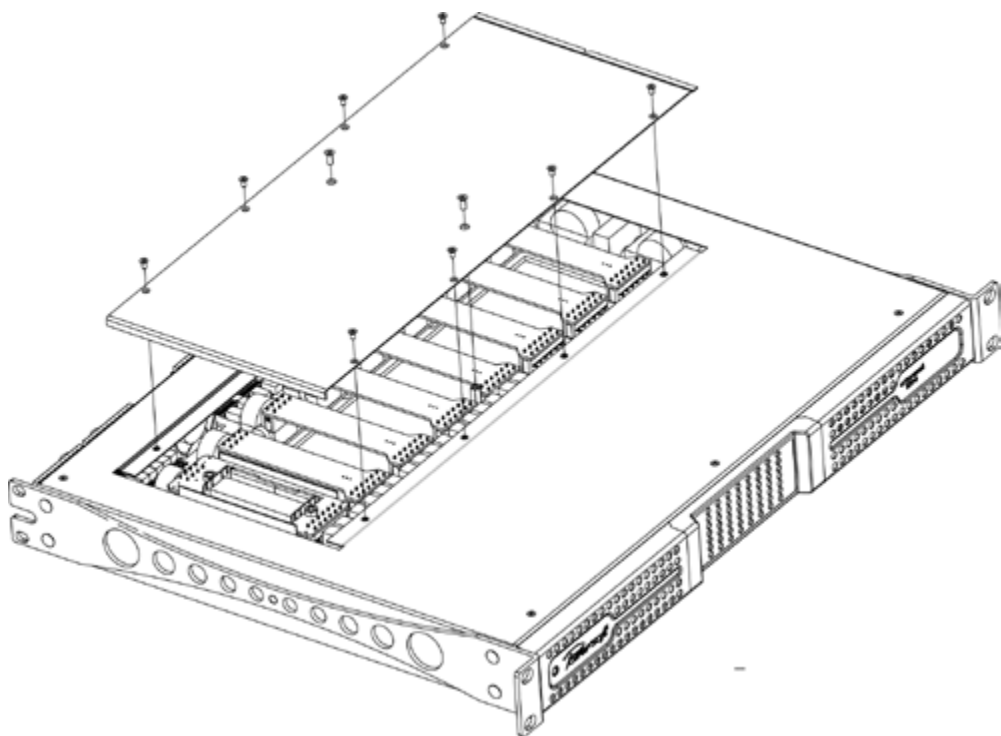


図 10 : トップパネルの取り付け

OTTOCANALI 1204 クイックスタートガイド

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは株式会社オーディオブレインズまでご連絡ください。お問合せ受付時間は、土日祝日、弊社休業日を除く 10:00～18:00 です。

株式会社オーディオブレインズ

〒216-0034

神奈川県川崎市宮前区梶ヶ谷 3-1

電話：044-888-6761

AUDIO  **BRAINS**

Rev1.1